

腫瘍内科 臨床研修プログラム

研修目的

がんの診断・治療に関して理解し、がん患者の全身管理やメンタルサポートができる。

習得できるアウトカム（能力）

1) 必ず習得できるアウトカム（能力）

※習得することで診療科の研修を修了できます。習得できていないと評価を受けた場合は、研修期間が延長となります。

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・患者やその家族に、共感的な態度で接することができる。
- B. 資質・能力
 - ・退院サマリーを作成できる。
 - ・学会やカンファレンスで症例呈示を行える。
 - ・多職種連携によるチーム医療ができる。
- C. 基本的診療業務
 - ・患者の訴え、自覚症状を聴取できる。
 - ・回診後のカルテ記載，支持療法の提案ができる。
 - ・他科へのコンサルトの提案ができる。

2) 研修医の意向により習得できるアウトカム（能力）

- A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）
 - ・患者および家族の希望に沿った終末期の意思決定支援ができる
- B. 資質・能力
 - ・英語論文を作成できる
- C. 基本的診療業務
 - ・指導医とともに新患患者の病状を把握し、治療の立案ができる

具体的な指導方法・フィードバック方法（研修方略）

ローテーション終了直前のミーティングで、それぞれの指導医から講評をする。

週間予定表

	午前	午後	夕方
月	8:30-9:30 朝回診	13:00-14:00 新患外来	16:00-17:00 夕回診
火	8:30-9:30 朝回診	13:00-14:00 新患外来	16:00-17:00 夕回診
水	8:30-9:30 朝回診	13:00-14:00 新患外来	16:00-17:00 夕回診
木	8:30-9:30 朝回診	13:00-14:00 新患外来	16:00-17:00 夕回診
金	8:30-9:30 朝回診	13:00-14:00 新患外来	16:00-17:00 夕回診

指導責任者および指導医

指導責任者： 下平秀樹

指導医： 安田勝洋、工藤千枝子

学会発表・論文作成に対する指導体制

指導医が発表のための文献検索、スライド作製、プレゼンテーションなどの指導を行う。